

第 3 章 指導行政

第3章 指導行政

第1節 教科書の採択・無償給与

1 教科書の採択

(1) 小学校の教科書

令和4年度使用の教科書は、令和元年度に採択替えされた。

令和4年度小学校用教科書発行者状況（令和2年度～令和5年度使用）

採択地区 種目	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山	竹富
国語	教出	光村	光村	東書	東書	教出	光村
書写	教出	光村	教出	光村	光村	教出	光村
社会	教出	教出	教出	教出	教出	教出	東書
地図	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国
算数	東書	学図	啓林館	東書	東書	東書	東書
理科	啓林館	東書	東書	教出	啓林館	教出	学図
生活	啓林館	教出	学図	教出	日文	大日本	日文
音楽	教出	教芸	教芸	教出	教芸	教芸	教芸
図画工作	日文	日文	日文	日文	日文	開隆堂	開隆堂
家庭	開隆堂	開隆堂	東書	開隆堂	東書	開隆堂	開隆堂
保健	光文	光文	東書	光文	東書	東書	学研
英語	教出	教出	啓林館	光村	東書	開隆堂	光村
道徳	日文	光文	学研	東	光文	日文	日文

(2) 中学校の教科書

令和4年度使用の教科書は、令和2年度に採択替えされた。

令和4年度中学校用教科書発行者状況（令和3年度～令和6年度使用）

採択地区等 種目	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山	竹富	与勝緑 が丘	球陽	開邦
国語	三省堂	三省堂	光村	光村	東書	東書	東書	三省堂	三省堂	光村
書写	教出	東書	東書	東書	東書	教出	東書	東書	東書	光村
社会(地理)	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国
社会(歴史)	東書	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国
社会(公民)	東書	帝国	東書	東書	帝国	育鵬社	帝国	帝国	帝国	帝国
地図	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国	帝国
数学	啓林館	東書	東書	東書	東書	東書	教出	数研	数研	大日本
理科	啓林館	東書	東書	東書	東書	東書	東書	東書	東書	啓林館
音楽(一般)	教出	教芸	教芸	教芸	教芸	教芸	教芸	教芸	教芸	教芸
音楽(楽器)	教芸	教芸	教芸	教芸	教芸	教芸	教出	教芸	教芸	教芸
美術	日文	光村	日文	日文	光村	日文	日文	日文	光村	開隆堂
保健体育	学研	東書	学研	東書	学研	学研	学研	東書	東書	大修館
技術	教図	東書	東書	東書	東書	東書	東書	東書	東書	開隆堂
家庭	教図	東書	東書	東書	東書	東書	東書	東書	東書	開隆堂
英語	光村	光村	教出	開隆堂	光村	開隆堂	三省堂	光村	光村	三省堂
道徳	光村	日文	日文	日文	光村	日文	日文	東書	日文	光村

- (3) 学校教育法附則第9条の規定による一般図書の採択
 令和5年度使用の公立小・中学校の特別支援学級及び特別支援学校用教科書として採択された一般図書は次のとおりである。

(国語)

発行者	図書名
偕成社	五味太郎・しかけ絵本1きいろいのはちょうちよ
偕成社	エリック・カールの絵本はらぺこあおむし
グランママ社	つちだよしはるの絵本ことばえほん
好学社	レオ・レオニの絵本スイミーちいさなかしこいさかなのはなし
戸田デザイン研究室	あいうえおえほん
戸田デザイン研究室	カタカナ絵本
同成社	「ゆっくり学ぶ子のためのこくご入門編2(ひらがなの読み書き)
同成社	ゆっくり学ぶ子のためのこくご1ひらがなのことば・文・文章の読み
同成社	ゆっくり学ぶ子のためのこくご2かたかな・かん字の読み書き
同成社	ゆっくり学ぶ子のためのこくご3文章を読む、作文・詩を書く
東洋館出版社	くらしに役立つ国語
点字学習を支援する会	点字導入学習プログラム
同成社	ゆっくり学ぶ子のためのこくご入門編1改訂版表象形成・音韻形成・発声・発音
こぐま社	柳原良平「やさいだいすき」
文研出版	谷川俊太郎・元永定正「もこもこもこ」
ブロンズ新社	かがくいひろし「だるまさんの」
ひさかたチャイルド	「おーいかばくん」
文部科学省著作教科書	こくご☆こくご☆☆こくご☆☆☆

点字学習を支援する会	視覚障害者の漢字学習(教育用漢字小学1年)墨字版
点字学習を支援する会	視覚障害者の漢字学習(教育用漢字小学2年)墨字版
点字学習を支援する会	視覚障害者の漢字学習(教育用漢字小学3年)墨字版
点字学習を支援する会	視覚障害者の漢字学習(教育用漢字小学4年)墨字版
点字学習を支援する会	視覚障害者の漢字学習(教育用漢字小学5年)墨字版
点字学習を支援する会	視覚障害者の漢字学習(教育用漢字小学6年)墨字版
点字学習を支援する会	視覚障害者の漢字学習(常用漢字中学校編)墨字版

(社会)

発行者	図書名
偕成社	木村裕一しかけ絵本12げんきにごあいさつ
学研	はっけんずかんのりもの(改訂版)
東洋館出版社	くらしに役立つ社会
帝国書院	「みんなの地図帳～見やすい・使いやすい～」
三省堂	「こどもマナーとけいご絵じてん小型版」
偕成社	「きみが考える・世の中のしくみ①政治ってなんだろう？」

小学館	ドラえもんちずかん2せかいちず
JamHouse	「最新版親子で学ぶインターネットの安全ルール小学生・中学生編」
日本教育研究出版	ひとりだちするためのトラブル対策予防・回避・対処が学べる
ひかりのくに	マナーやルールがどんどんわかる！新装改訂版みぢかなマーク
日本教育研究出版	ひとりだちするための社会

(算数・数学)

発行者	図書名
同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1(量概念の基礎、比較、なかま集め)
同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2(1対1対応、1～5の数、5までのたし算)
同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3(6～9のたし算、ひき算、位取り)
同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4(くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)
同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5(3けたの数の計算、かけ算、わり算)
ひさかたチャイルド	わらべきみかのスキンシップ絵本5かずのえほん
偕成社	(エリックカールの絵本)かずのほん1、2、3どうぶつえんへ
小学館	21世紀幼稚園百科かずあそび1・2・3
東洋館出版社	くらしに役立つ数学
小学館	ドラえもんとおぼえよう！とけいのえほん
日本教育研究出版	ひとりだちするための算数・数学
文部科学省著作教科書	さんすう☆さんすう☆☆(1)さんすう☆☆(2)さんすう☆☆☆

(理科)

発行者	図書名
ひかりのくに	改訂新版体験を広げるこどものずかん1どうぶつえん
沖縄時事出版	沖縄の理科3年
ひかりのくに	改訂新版体験を広げるこどものずかん8あそびのずかん
沖縄時事出版	沖縄の理科4年
東洋館出版社	くらしに役立つ理科
パイインターナショナル	はじめてのほしぞらえほん
パイインターナショナル	はじめてのうちゅうえほん
沖縄時事出版	『沖縄の理科5年』
小学館	小学館の図鑑 NEO 科学の実験

(音楽)

発行者	図書名
新星出版社	クラシック名曲45選
ベネッセコーポレーション	すてきなピアノえほん DX(たまひよ音楽遊び)
くもん出版	CD付き楽器カード
朝日新聞出版	うたおう♪はなそう！おうた&ことばタブレット
mikihouse	ポカポカフレンズのおんがくえほんもっくん
音楽センター	手話でうたうこどものうたベスト
成美堂出版	音と光のでる絵本いっぱいスイッチ

文部科学省著作教科書	おんがく☆、☆☆、☆☆☆、音楽☆☆☆☆、☆☆☆☆☆
朝日新聞出版	たいこであそぼおもしろドラマ

(図工・美術)

発行者	図書名
ブロンズ新社	らくがき絵本五味太郎50%
戸田デザイン研究所	6つの色
学研	あそびのおうさまBOOKぬって
学研	あそびのおうさまBOOKはって
ポプラ社	いろいろのほん
岩崎書店	あそびの絵本 6ねんどあそび
小学館	ひらめき美術館(第1館)
小学館	ひらめき美術館(第2館)
小学館	ひらめき美術館(第3館)
大日本図書	いろいろバス
NHK出版	ノージーのひらめき工房工作レッツ工作ピクニック
グラフィック社	アートであそぼうおえかきレッスンわくわくワーク
東京書籍	ブルック・ディジョバニ・エバンス/笥菜奈子訳みつめて!アートたんてい よくみて、さがして、まなぼう
あすなろ書房	谷山彩子作文様えほん
保育社	中島祐司(訳)アートって何だろうはじめてアートに出会う本
ブロンズ社	五味太郎(著)らくがきえほん PART2 五味太郎 25パーセント

(体育・保健)

発行者	図書名
偕成社	できるかな?あたまからつまさきまで
金の星社	やさしいからだのえほん4むしばはどうしてできるの?
偕成社	おきがえあそび
偕成社	ひとりでうんちできるかな
金の星社	ちびまるこちゃんのあんぜんえほんほらあぶないよ!けが・やけど
ひかりのくに	ひとのからだ
少年写真新聞社	大切なからだ・こころ
童心社	おおきくなるっていうことは
エイデル研究所	あっ!そうなんだ!性と生幼児・小学生そしておとなへ
朝日新聞出版	たのしいうんどう
三省堂編集所	こどもスポーツ絵じてん
福音館書店	ぺんぎんたいそう
ひさかたチャイルド	スキップスキップ
福音館書店	きゅうきゅうばこ
木楽舎	宇佐美吉啓ダンスアース
エイデル研究所	中野久恵、星野恵、あっ!そうなんだ!わたしのからだ
世界文化社	中川ひろたかあらいくん(ユーモアせいかつ絵本・てあらい)
世界文化社	にしもとおさむからだのふしぎけがとびょうきのナゾ
くもん出版	レイチェルサンダースみえた!からだのなか

(職業・家庭)

発行者	図書名
国土社	ルールとマナーを学ぶ子ども生活図鑑①家庭生活編

金の星社	たべるのだいすきみんなげんき
ひかりのくに	たべもの202
開隆堂出版	「楽しい家庭科」わたしのくらしに生かす
東洋館出版社	くらしに役立つ家庭
白泉社	たべものやさんしりとりたいかいかいさいします
小学館	おいしいな！
福音館書店	ただいまお仕事中大きくなったらどんな仕事をしてみたい？
ブロンズ新社	しごとば
日本教育研究出版	ひとりだちするための進路学習
開隆堂出版	「楽しい職業科」わたしの夢につながる
ブロンズ新社	続しごとば
全障研出版部	くらしの手帳おとなとしてゆたかに生きるために
(株)ブロンズ新社	続々しごとば
岩崎書店	一人前になるための家事の図鑑
ジアース教育新社	新・見てわかるビジネスマナー集
子どもの生活を考える会	ルールとマナーを学ぶ子ども生活図鑑②学校生活編
子どもの生活を考える会	ルールとマナーを学ぶ子ども生活図鑑③地域・社会生活編
日本教育研究出版	ひとりだちするためのライフキャリア教育

(英語)

発行者	図書名
成美堂出版	絵で学ぶ小学生の英語レッスン(CDつき)
朝日新聞出版	音でる♪知育絵本あいうえおABCタブレット
mpi	子供のための英語で自己表現ワーク1
mpi	子供のための英語で自己表現ワーク2
mpi	TheVeryHungryCaterpillarCD付絵本
数研出版	小学英語の基礎を固める「学ぼう！英語」単語・発音・アルファベット
金の星社	ABCのえほん
小学館	『ドラえもんはじめての英語ドリル』(CD付)基本の英語表現
小学館	『ドラえもんはじめての英会話辞典』(タッチペン付)基本の英語表現
コスミック出版	えいごにほんごどうようえほん
ベネッセコーポレーション	しまじろうのえいごのうた

(道徳)

発行者	図書名
(株)少年写真新聞社	きもち
小学館	マンガでわかるよのなかのルール
偕成社	ノタンぶらんこのせて
旺文社	学校では教えてくれない大切なこと2友だち関係～自分と仲良く～
講談社	バーバパパのはこぶね
BL出版	わにくんのおおきなあし

自由国民社	どんなかんじかなあ
偕成社	ありがとうのえほん
鈴木出版	新・10歳からのルール100①友達・学校のルール
日本図書センター	高濱正伸『おやくそくえほん:はじめての「よのなかルールブック」』
金の星社	WILL こども知育研究所みんなのきもちがわかるかな?おもいやりの絵本
福音館書店	さくら
廣済堂あかつき	みずやりとうばん
廣済堂あかつき	あったかいな
旺文社	学校では教えてくれない大切なこと⑥ 友だち関係～気持ちの伝え方～
永岡書店	ポップアップ絵本カラーモンスターきもちはなにいろ?
評論社	ねえどれがいい
偕成社	ぼちぼちいこか

2 教科書の無償給与

令和4年度も、小学生・中学生・特別支援学校（小学部・中学部）の児童生徒に対し、教科用図書の無償給与が行われた。

その状況は、次のとおりである。

<令和4年度教科書の給与を受けた児童・生徒数>

(1) 小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国立・私立・公立	16,992	16,513	16,964	16,830	16,878	17,175
県立特別支援学校 (小学部)	140	118	155	139	149	154

(2) 中学校

	1年	2年	3年
国立・県立・私立・公立	16,693	16,810	16,521
県立特別支援学校 (中学部)	151	171	172

第2節 県立高等学校入学者選抜

1 令和5年度県立高等学校入学者選抜の実施結果

(1) 主な日程

令和5年1月16日・17日	推薦入学願書受付
1月31日	推薦入学選抜結果の通知期限
2月8日・9日	一般入学・特別募集（定時制課程）願書受付
2月21日・22日	志願変更（願書取り下げ・再出願）
3月7日・8日	学力検査
3月15日	一般合格発表（推薦入学、一般入学、特別募集）
3月16日・17日	第2次募集願書受付
3月20日	第2次募集志願変更・再出願
3月29日	第2次募集合格発表

(2) 募集定員

全日制	定時制	計	前年度増減
14,360	440	14,800	△80

増減の△は減を表す。

(3) 推薦入学等について

令和5年度県立高等学校入学者選抜実施要項に基づき、推薦入学は全学科において実施した。

また、県立本部、久米島高等学校において連携型入学者選抜を実施し、定員200人に対して、73人が志願し、37人が合格した。県立与勝、球陽、開邦高等学校においては、与勝緑が丘中、球陽中、開邦中学校からの併設型中高一貫教育を実施しており、定員240人に対して215人が志願し、215人が進学決定した。

(推薦入学実施結果)

	全日制	定時制	計
定員	3,770	116	3,886
志願者数	3,835	0	3,835
合格者数	2,451	0	2,451

(4) 学力検査等について

学力検査は県立学校及び離島出張検査場で実施し、学力検査教科は国語、理科、英語（聞き取り検査あり）、社会、数学の5教科である。配点は、各教科60点、総合点は300点である。合格者の最高点は284点（前年度288点）であり、受検者の平均点は159.9点（前年度158.1点）であった。

(5) 第2次募集について

定員割れの学科において第2次募集を実施した。定員2,018人に対し、850人の応募があり、志願倍率は0.42倍であった。また、第2次募集による合格者は767人であった。

(6) 実施結果（最終）について※追検査・追検査第2次募集合格者15人を含む

	全日制	定時制	計	前年度増減
合格者数（辞退者を除く）	13,361	206	13,567	△27

2 令和5年度県立高等学校入学者選抜状況（令和4年度実施）

全日制課程

学 科	募集 定員	連携・併設型		推薦入学		一般入学			第2次募集			追検査合格 (2次含む)	合格者 総数
		定員	合格者	定員	合格者	定員	志願者	合格者	定員	志願者	合格者		
普通科	8,240	240	95	1,890	1,470	6,675	6,669	6,015	661	377	354	8	7,942
農業科	880	40	4	260	58	818	658	590	228	56	34	1	687
工業科	1,600			482	169	1,431	1,182	1,125	306	129	112	3	1,409
商業科	1,400			436	222	1,178	984	914	264	148	139	1	1,276
水産科	120			36	23	97	107	71	26	2	1	0	95
家庭科	200			60	37	163	132	116	47	8	7	0	160
情報科	120			36	31	89	146	89	0	0	0	1	121
福祉科	80			26	2	78	47	44	34	11	8	1	55
その他の 専門学科	1,120	160	153	354	365	603	572	513	91	17	15	0	1,046
総合学科	600			190	74	526	508	454	72	46	42	0	570
計	14,360	440	252	3,770	2,451	11,658	11,005	9,931	1,729	794	712	15	13,361

定時制課程

学 科	募集 定員	推薦入学		一般入学			特別募集(うち数)		第2次募集			追検査合格 (2次含む)	合格者 総数
		定員	合格者	定員	志願者	合格者	志願者	合格者	定員	志願者	合格者		
普通科	160	32	0	160	75	68	0	0	92	35	29	0	97
農業科	80	24	0	80	28	30	0	0	50	8	13	0	43
工業科	80	24	0	80	9	10	1	1	70	2	2	0	12
商業科	120	36	0	120	46	43	5	5	77	11	11	0	54
計	440	116	0	440	158	151	6	6	289	56	55	0	206

通信制課程

学 科	一般募集		
	募集定員	志願者	合格者
普通科	330	367	332

専攻科（全日制）

学 科	募集定員	推薦		一般		第2次募集	
		志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
漁業科	10	3	1	12	9		
機関科	10	0	0	13	10		
無線通信課	15	4	3	3	3	3	3
計	35	7	4	28	22	3	3

3 高等学校等への進学率の推移

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
進学率	94.3%	95.8%	95.5%	96.0%	95.8%	96.4%	96.5%	96.9%	97.4%	97.3%	97.5%	97.7%	97.7%

第 3 節 高等学校卒業程度認定試験 及び中学校卒業程度認定試験

1 高等学校卒業程度認定試験

(1) 試験日程等

第 1 回試験

8 月 4 日(木)・5 日(金)再試験(※)8 月 25 日(木)・26 日(金)

沖縄県総合福祉センター

第 2 回試験

11 月 5 日(土)・6 日(日)再試験(※)11 月 26 日(土)・27 日(日)

県立那覇商業高等学校

(2) 実施状況

(※新型コロナウイルス感染症の感染等でやむを得ず受験できなかった者が対象)

区 分	出願者	受験者	高卒認定合格者
沖縄県	267	228	74
全 国	19,653	17,154	7,961

2 就学義務猶予免除者の中学校卒業程度認定試験

(1) 試験日程等 10 月 21 日(木)

県教育庁会議室

(2) 実施状況

出願者	受験者	合格者	科目合格者
0	0	0	0

※科目合格者とは、受験した科目のうち一部の科目を合格した者

第4節 学力向上推進

1 現状

「全国学力・学習状況調査」の教科における調査においては、小学校では全国平均正答率との差は-3.4ポイントで全国水準を維持、中学校では-6.9ポイントで緩やかな改善傾向が見られる。「児童生徒質問紙調査」では、学習に対する興味関心に関する質問、「将来の夢や目標を持っていますか」等の質問に肯定的に回答した児童生徒の割合が全国平均よりも高い傾向にある。また、高校進学率の改善、県立高等学校の国公立大学等への現役合格者の増加などがみられる。

2 事業実績

- (1) 学力向上推進本部会議の開催（年3回）
- (2) 沖縄県学力定着度調査（まなびのたしかめ）、沖縄県学力到達度調査の実施と結果の分析・考察、まとめの活用促進
- (3) 沖縄県学校質問紙調査、沖縄県児童生徒質問紙調査の実施と結果の分析・考察、まとめの活用促進（学校評価への積極的活用を促す）
- (4) 市町村教育委員会学校支援連絡協議会の開催（年3回）
- (5) 学力向上推進室訪問の実施
令和4年度実績：小学校10校、中学校4校の計14校
- (6) 学校支援訪問
令和4年度実績：小学校25校、中学校28校の計53校
- (7) 秋田県との教員人事交流事業（中学校国語1名）

第5節 教育相談事業

1 教育相談室における教育相談事業

教育相談室では、教育上の諸問題に関する相談業務を小学校、中学校、高等学校のそれぞれの発達段階に応じて行っている。また、保護者や教師等の相談にも応じている。

(1) 相談の対象

幼児、小学生、中学生、高校生、父母、教師等。

(2) 相談の内容

- ① 学校不適応・不登校に関すること
- ② 進路に関すること
- ③ いじめに関すること
- ④ 学業不振・中途退学など
- ⑤ 相談機関等の情報提供
- ⑥ その他

(3) 相談の態様

- ① 来所相談
総合教育センターに来所の上、相談室での直接面接による相談。
- ② 電話相談
来所できない相談者のための電話を利用したの相談。

2 令和4年度相談事業のまとめ

教育相談では、総合教育センター事業の一つとして、児童生徒、父母、教師などから教育相談を受けている。令和4年度の相談件数、内容等は次のとおりである。

相談対象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小学生未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学生	5	5	3	4	3	3	1	7	1	0	4	1	37
中学生	1	5	1	2	1	2	5	2	0	1	3	2	25
高校生	4	7	6	3	0	5	1	2	2	1	4	1	36
その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	10	17	10	9	4	11	7	11	3	2	11	4	99

2 令和4年度教育相談実施状況（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(1) 相談件数（延べ数、実数）

相談対象	電話相談		来所相談		学校訪問		合計	
	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数
小学生未満	0	0	0	0	0	0	0	0
小学生	32	30	2	1	0	0	34	31
中学生	24	21	3	3	0	0	27	24
高校生	31	27	2	2	0	0	33	29
その他	5	5	0	0	0	0	5	5
合計	92	83	7	6	0	0	99	89

(2) 主訴別相談件数（延べ数、実数）

相談対象	不登校		遊び・非行		性格 行動		学校 生活		いじめ		左記以外の教育相談		合計	
	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数
小学生未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学生	24	21	0	0	1	1	1	1	2	2	7	7	35	32
中学生	24	21	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	27	24
高校生	28	25	0	0	0	0	0	0	2	1	4	4	34	30
上記以外	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
合計	81	72	0	0	1	1	1	1	5	4	13	13	101	91

3 親子電話相談

家庭教育に関する悩みや不安を抱く保護者、友人関係で悩む子ども等への支援として電話相談を行っている。

<令和4年度「親子電話相談」によせられた内容・件数等>

(1) 月ごとの相談受案件数（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	144	137	110	109	125	139	128	125	132	157	136	263	1,705

(2) 令和4年度内容別受案件数

内 容	件数	内 容	件数	内 容	件数
基本的な生活習慣	1	対人関係	29	虐待	1
子育て不安	46	異性・性	11	自殺	0
不登校・登園拒否	24	学業・進路	11	留守電	0
学校生活・園生活	116	家庭問題	151	無言	572
問題行動	14	経済問題	4	その他	55
いじめ	13	健康問題	657	計	1,705件

4 総合教育センター特別支援教育班による特別支援教育相談

障害のある（疑いも含む）乳幼児、児童生徒の保護者や関係者に対して、養育や生活、就学や学習、進路などに関するさまざまな問題や悩み、また、障害に係る医療に関することについて、特別支援教育相談を実施した。

（１）特別支援教育相談＜特別支援教育班員による相談＞統計
（令和５年３月末現在）

① 相談区分別相談総数

区 分	相談回数・相談件数	備 考
電話相談	76回（64件）	○ 来所相談回数は来所のみ の相談で、受理面接等の電話 による相談はカウントなし
来所相談	10回（10件）	
訪問相談	14回（11件）	
合 計	100回（85件）	○ 電話相談件数は電話のみ の相談である

② 相談主訴別相談件数・回数

相談 主訴 区分	養 育	障 害 ・ 発 達 の 状 況	就 園 ・ 就 学 ・ 転 校	学 校 教 育	早 期 教 育	進 路	視 ・ 聴 ・ 心 理 検 査	言 語 機 能 訓 練	学 習 指 導 法	そ の 他	合 計	備 考
相談件数	2	12	15	24	0	3	2	0	8	19	85	各内訳は情報 提供、連携も 含む
相談回数	3	14	16	31	0	4	2	0	10	20	100	

③ 年齢・学校等別相談件数・回数

年齢等 区分	乳児・幼児		小 学 生	中 学 生	高 校 生	18歳 以上	そ の 他 ・ 不 明	合 計	備 考
	0 ～ 3 歳	4 ～ 6 歳							
相談件数	0	3	28	19	24	5	6	85	他機関からの 問い合わせ等 はその他でカ ウント
相談回数	0	3	34	23	29	5	6	100	

④ 他機関との連絡・連携（紹介を含む）総数

機関名 区分	病院	療育施設等	市町村役所	福祉保健所	児童相談所	地域支援センター	県教育委員会	市町村教育委員会	大学	学校（幼小中高特保）	障害者職業センター	企業等	その他	合計	備考
相談件数	0	0	0	0	0	2	2	4	0	3	0	0	4	15	
相談回数	0	0	0	0	0	2	2	4	0	4	0	0	5	17	

⑤ 障害別相談件数・回数

障害内訳 区分	視覚障害	聴覚障害	知的障害	肢体不自由	病弱	言語障害	情緒障害	発達障害	発達障害疑い	不明	合計	備考
相談件数	1	1	9	3	2	2	7	17	22	21	85	重度重複は主障害でカウントする
相談回数	1	1	10	3	3	2	7	20	31	22	100	

(2) 特別支援教育相談＜地域教育相談員による相談＞統計

① 相談区分相談総数

区分	相談件数	相談回数	備考
電話相談	6,405	3,462	電話のみによる相談
来校相談		3,444	相談者が相談員の勤務校に来て行う相談
訪問相談		1,128	相談員が依頼文書を受けてその場所に出向いて行う相談
合計		8,034	

② 相談主訴別相談件数・回数

相談主訴 区分	養育	障害・発達の状態	就園・就学・転校	学校教育	早期教育	進路	視・聴・心理検査	学校見学	体験入学	児童生徒への指導	校内研修への参加	コンサルテーション	実践研究	その他	合計
相談件数	237	435	1,305	226	222	1,100	72	237	335	387	12	446	4	1,387	6,405
相談回数	343	550	1,592	264	425	1,213	83	262	341	589	12	499	5	1,856	8,034

③ 相談対象年齢・学校等別相談件数・回数

年齢等 区分	乳児・幼児		小学生	中学生	高校生	18歳以上	その他・不明	合計	備考
	0～3歳	4～6歳							
相談件数	217	801	1,639	1,705	1,245	221	577	6,405	他機関からの問い合わせ等はその他でカウント
相談回数	414	947	2,001	2,023	1,742	255	652	8,034	

特別支援教育相談＜地域教育相談員による相談＞統計は、平成19年度特別支援教育がスタートしたことにより統計方法を、以下のように変更したため、平成18年度以前と大きく変わっている。

（※令和元年度から※障害児教育相談から特別支援教育相談へ、障害児就学相談員から地域教育相談員へ名称変更）

ア 各地域教育相談員の相談のみではなく、各特別支援学校の教育相談状況の把握である。

イ 地域の相談のみならず、学校内の相談でも他機関とのケース会議等を実施したものは、カウントする。

ウ 地域教育相談員のみをカウントするのではなく、校内全職員が相談したものを各部署に同じ様式を配布し、カウントの仕方を伝え、特別支援学校としての相談実数を統計し、報告する。